

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係/日米協議委員会開催関係

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43728

(19)

第17回日米協議委員会

44
1
13

電信課長
代
浦

機密表示 (極秘・秘の朱印) 秘	符号表示 暗 略 平	※ 総第 269 号
	※ 第 / 号	※ 昭和 年 月 日 時 分 発 44.1.7 14.46
	大至急 至急 普通・LTF	※ 発電係 ナ

(※印欄内は電信課記入)

大 臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 房 長	主管 アメリカ局長 参事官 ナ 北米課長 ナ	主管局部課 (室) 名 米北 起案 昭和 44 年 1 月 7 日 起案者 佐藤 電話番号 441
--	---	--

協議先

在 **那霸** 岸 **日本政府事務行長** 大使 臨時代理大使
総領事 代理 理 いて **外務** 大臣 発

電 報 在 大使 臨時代理大使
総領事 代理 いて

件名 **技術年員会の開催**

7 16

- 昭和44年度日本政府仲絶援助に因る技術年員会 ~~の開催~~ を 1月10日または11日に開催する。当地在米 ^国 大使館に申し入れ。その際、当地に米側と協議の上 ^{開催元} 取り進められたい。
- 総理府岸援助業務課長は、上記日程に合せ、8日午前当地に赴く予定。(航空機未定)

本件 及び 経済政策委員会の依頼にともなう、(カ) 昭和四二七一 (改正)

機密表示 (極秘・秘の朱印) 平文	符号表示 暗 略 平	※ 総第 965 号
	※ 第 39 号	※ 昭和 44 年 1 月 11 日 16 時 48 分 発
大至急・ 至急 普通・LTF		※ 発電係

電信課長
代
本

(※印欄内は電信課記入)

大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 房 長	主管 アメリカ局長 参事官 北米課長	主管局部課 (室) 名 米 北 起案 昭和 44 年 1 月 11 日 起案者 吉川 電話番号 445
--	-----------------------------	--

協議先

決

在 米 吉 野 **大使** 臨時代理大使
総領事 **代理** あて 夏 知 大臣 発

電 報 在 大 使 臨時代理大使
報 総領事 代 理 あて

件名
日米協議委の開催

11 108
三
一
濟

11日 沖縄に開打日米協議委第17回会合に
13日 開催す旨を日本側から本大臣 及び
床次長官、米側からジョーンズ大使 及びカーペン
民政官に出席す旨新南発表した
ので、参考まで。(3)

(昭和四二・七一改正)

機密表示 (極秘・秘の朱印)	符号表示 暗 略 (平)	※ 総第 313 号
平文	※ 第 66 号	※ 昭和 44 年 1 月 11 日 17 時 30 分 発
	大至急・至急・普通・LTF	※ 発電係 (2)

電信課長
代 印

(※印欄内は電信課記入)

大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長	主管 アメリカ局長 参事官 北米課長	主管局部課(室)名 米北 起案 昭和44年1月11日 起案者 吉川 電話番号 445
---	-----------------------------	---

協議先

在 那 高瀬 (大使) 臨時代理大使
岸 沖繩事務所長 代理
あて 夏知 大臣 発

電 報 在 大使 臨時代理大使
報 総領事 代理 あて

件名
日米協議委の開催

11日 沖繩に使用の日米協議委第12回
(午前10時半より午後5時)

会合を13日開催する日本側から

本大臣及び岸次長官、米側からワシントン大使
(総務)

及びカーペンター民政官が出席する旨

新用電表1592、参考まで。(3)

済

11-107

(昭和四二・七一 改正)

GB-

ソカヒ

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

秘

電信写

大臣事務次官	69 (68) 年 1 月 11 日 16 時 40 分	北 省 八 才
大臣事務次官	69 (68) 年 1 月 11 日 17 時 55 分	北 省 八 本
総務局長	外務大臣 櫻 岸 沖繩事務所長	
総務局長	才ノ2回日米琉技術委員会	
総務局長	才ノ10号 早 秘 扱 至 急	
総務局長	才ノ10号 琉務長官へ	
総務局長	才ノ2回日米琉技術委員会は11日午後9時半より約2時間半に於たりクレーマー民政府企画局長主計長代行として知念委員本官出席のもとに民政府会談室で開かれ日政援助計画案を討議の末原案通り承認したるお知念委員より承認に先立ち琉政の要望として日政援助の増加分について配慮されることを期待する旨の発言があった。	
総務局長	委細本官上京の折 (11日夕上京の予定報告すべし) 以上取敢之す。	
総務局長	(了)	
総務局長	(12日 0730 主管課長に連絡情 電信課)	

電信課長
①

機密表示 (極秘・秘の朱印) 平	符号表示 暗 略 平	※ 総第 1112 号
	※ 第 78 号	※ 昭和 年 月 日 時 分 秒 44.1.13 20.32
	大至急・ 至急 ・普通・LTF	※ 發電係 AM

(※印欄内は電信課記入)

大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長	主管 アメリカ局長 参事官 北米課長	主管局部課(室)名 米北
		起案 昭和 44 年 1 月 13 日
		起案者 吉川 電話番号 445

協議先

在 **那覇** **高瀬** **大使** 臨時代理大使
米田 **沖繩事務局長** 代理
 あて **愛知** 大臣 発

電 在 大 使 臨時代理大使
 報 報 総領事 代 理 あて

件名
日米協議委用催
那覇
往電合券77号別電

130113

字
濟

(昭和四三・七一改正)

機密表示 (極秘・秘の朱印)	符号表示 暗 路 平 総第 1111 号
平文	※ 第 77 号 4 分 昭和 44 年 1 月 13 日 20 時 32 分 発
和紙	※ 大至急 至急 普通 LTF 発電係 107

大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長	主管 アメリカ局長 参事官 北米課長	主管局部課 (室) 名 米北 起案 昭和 44 年 1 月 13 日 起案者 吉川 電話番号 445
---	-----------------------------	---

協議先

13#13
13#12

在 **那覇** **高潮** **末岡** **大使** 臨時代理大使
あて **夏知** 大臣 発
沖繩事務所代理

電報 在 大使 臨時代理大使
総領事 代理 あて

件名 日米協議委用催

字
濟

往電合券 66 号ニ用ル

沖繩ニ用ル日米協議委券 17 回合券 **承認**

13 日 用催 且 終了 後 別電、如き 新用

発表 行 白、**新南** 登 表 別 添、**援助 項目**
(送 可 送 可)

在 大、會議、席上 日本 側 別、日本 政府 七 口

(※印欄内は電信課記入)

(昭和四二・七・一改正)

GR-

は、右如若干、追加援助を考慮し、
旨説明し、日本政府予算案の最終確定
が遅れたため、本追加援助の協議委
提出は不可能であったが、追って追加分
確定の上は、改めて協議委を用くこと
なく事務レベルにおいて取り決めることと
した旨提案し、米側も右追加項目が
先般来の米側非公式提案の枠内であることと
条件に右取り決める方式に同意した。なお
対外的には日本政府予算案確定までに
~~若干の援助額が追加される場合は、追加~~
~~右を来年度援助額に加えること~~に合
~~意した旨説明した。~~（~~原外務省~~）
援助額・追加の可能性を示唆した。
(内閣府に送致) (3)

機密表示 (極秘・秘の朱印) 密	符号表示 暗 (略) 平	※ 総第 1195 号
	※ 第 48 号	※ 昭和 44. 1. 13 時 19. 46
	大至急 (至急) 普通 · LTF	※ 発電係 吉川

大 臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 房 長	主管 アメリカ局長 参事官 北米課長	主管局部課 (室) 名 北米
		起案 昭和 44 年 1 月 13 日 起案者 吉川 電話番号 445

写 済

漢

協議先

在米吉野 大使 臨時代理大使
総領事 代理 大臣 発

電 在 大使 臨時代理大使
報 報 総領事 代理 代理 発

件名

日米協議委用催

往電第 39 号及 213

13 日 一般情報 第 8 号に用い

沖縄に用いた日米協議委第 17 回会合は

13 日 用催された会議、席上日本

会議後の新聞発表で一般情報ありとある

例より、日本政府と 12 日、口先若干の追加

援助を考慮し、旨説明し、日本政府

(※印欄内は電信録記入)

(昭和四二・七・一改正)

GB-

予算案、最終確定不遅れたため、本
追加援助の協議案提出が不可能であった
が、追って追加を確定の上は、改めて
協議案を用くこととして事務レベルにおいて
取り決めのこととした旨提呈し、米側も
右追加項目は造船業の米側非公式提
呈の枠内であることと条件に右取り決めの
方式に同意した。

なお、対外的には援助額追加の可能性のみ示唆した。(関係資料空送
付。)

(3)

機密表示 (極秘・秘の朱印) 平文	符号表示 暗 略 平	※ 総第 1330 号
	※ 第 107 号	※ 昭和 44.1.14 20.53 年 月 日 時 分 秒
	大至急・至急 普通・LTF	※ 発電係 周

電信課長
付

(※印欄内は電信課記入)

大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長	主管 アメリカ局長 参事官 北米課長	主管局部課(室)名 米北 起案 昭和44年1月14日 起案者 吉川 電話番号 445
---	-----------------------------	---

協議先

写
済

臨時代理大使
大臣 発
代理
あて 愛知

電報 在
大使 臨時代理大使
総領事 代理 あて

件名
可沖繩援助
往電合第77号に用し。
14日9閣議に於いて対沖繩援助と12
10億円を~~追加~~追加するに正式に決定
し、来年度日本政府対沖繩援助は總額
227億4,900万円とす。

14 166

(昭和四二・七一改正)

GB-

なお、右10億円を13日日米債に
合意をみた日本政府沖繩援助計画に
加えることにつき、14日の閣議前に米側
の非公式同意を得、是の文書の形式を
確定する予定。項目別一覧表は冒頭
の電報報の關係資料として送付。

()

機密表示 (極秘・秘の朱印) 極秘	符号表示 暗 略 , 平	※ 総第 1335 号
	※ 第 60 号	※ 昭和 年 月 日 時 分 発
	大至急・至急・普通・LTF	44.1.14 20.58 発電係 吉川

電信課長
代印

(※印欄内は電信課記入)

大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長	主管 アメリカ局長 参事官 北米課長	主管局部課(室)名 米北 起案 昭和44年1月14日 起案者 吉川 電話番号 445
---	-----------------------------	---

協議先

漢

在 **米吉野** ~~大使~~ **臨時代理大使** ~~総領事~~ ~~代理~~ **あて 愛知** 大臣 発

電 在 大使 臨時代理大使
報 総領事 代理 あて

件名 **対沖繩援助**

往電第48号に用し。

14日9周議に於いて対沖繩援助予算

~~追加分~~ 1210億円に ^{追加} ~~上乗せ~~ 27億

正式に決定し、来年度日本政府対沖繩

援助は総額227億4900万円と定めた。

14 165

本件特達品と示すや否(吉川)

(昭和四二・七一、改正)

以下、在 10 億圓に 13 日 日米両国合
意を以て日本政府沖繩援助計画に
加えることにつき 14 日の閣議前に米側
の非公式同意を得、追って文書形式で
確定し、予定。項目別一覧表は冒頭
往電既報の関係資料と共に空送付。

(3)

秘密表示 (朱印)

秘
 無期限

部数指示	発信用	紙新用	備考
主 信	2	1	1
付	3	1	
取			

付属発信渡し

発送日 昭和44年1月21日
 処理日
 発信 17 タイプ

文書番号 110 公 信 案 (分類)

公 信 米北合 第 110 号 公 信 昭 和 昭和44年1月20日
 番 号 日 付

大 臣 政 務 次 官 事 務 次 官 外 務 審 議 官 外 務 審 議 官 官 房 長	主 管 アメリカ局長 参 事 官 北米課長	起 案 昭 和 44 年 1 月 13 日 起 案 者 吉川 電話番号 445
--	--------------------------------	--

協 議 先
 受 信 者 日米琉語同委員会日本政府代表
 在 那 覇 日本政府沖縄事務所長
 発 信 者 外務大臣

写 送 付 先 (希望発送日)
 月 20 日

件 名 沖縄に用打日米協議委員会第17回
 会合に用打資料送付

GA-2 外務省 回覧番号

20 249

米北合第 110 号

昭和 44 年 1 月 20 日

外 務 大 臣

冲縄ニ関シ日米協議委員会第 17 回

会合ニ関シ資料送付

往電米北合第 77 号及公合第 107 号ニ関シ

冲縄ニ関シ日米協議委員会第 17 回会合

関係ノ下記資料各一部別添送付ス。

記

1. 議長用メモ (本大臣発言を含む) (和英文)

2. 床次總務長官挨拶及公発言 (和文)

3. ジョソソソ 米大使 発言 (英文)

4. クレマ- 民政府 計画局長 発言 (英文)

5. 新聞 発表文 (計画一覽表と合致) (和英文)

6. 沖縄 援助 計画 追加 分 (和文)

付属 空便 (術)

本信 送付 先 日米 琉語 内 委員会 日本 政府 代表

日本 政府 沖縄 事務 所 長

秘密表示(朱印)

秋
無期限

付属信渡し

部数指示	発信用	執務用	備考
主信	/	/	2
	298		

発送日 昭和44年1月21日
 処理日
 発信 生タイプ 校査

文書課長

公 信 案 (分領)

公 信 番 号	米北 第 54 号	公 信 日 付	昭和 44年1月20日
大臣	主管	起案 昭和 44年 / 月 / 日	
政務次官	アメリカ局長		
事務次官	参事官		
外務審議官	北米課長	起案者 吉川	電話番号 445
外務審議官			
官 廳 長			
協議先			
受領者		発信者	
在米 下田大使		夏知大臣	
写送付先		(希望発送日)	
		/ 月 20	
件 名 沖縄に用いた日米協議委員会 第17回会合関係資料の送付			

GA-2

20 244 外務省

回覧番号

10596

米北才 54号

昭和44年1月20日

在米大使殿

外務大臣

沖縄に用打日米協議委員会

才17回会合関係資料を送付

往電^{米北}才48号及才60号に用L. 沖縄に

用打日米協議委員会才17回会合関係の

下記資料各1部別添送付才。

記

1. 議長用メモ(本大臣発言を含む)(和英文)

2. 床也総務長官挨拶乃心発言(和文)

3. ジョーンズ米大使発言 (英文)

4. クレイバ-民政府計画局長発言 (英文)

5. 沖縄援助計画一覧表 (和文)

6. " 追加分 (和文)

付属空便(符)